

久米っ子だより

2026年2月17日 第20号

<https://kuwana.schoolweb.ne.jp/24020013>

今年度も残り少なくなってきました。3月に入れば6年生の登校日数は残り13日となります。これまでは何となく聞こえていた「卒業」という言葉の響きが、カウントダウンとともに実感を帯びてきているようです。また、在校生も4月の進級へのワクワク感が少しずつ出てきているようにも感じられます。今年も1年間、「3つのC」、「Challenge（挑戦）力を持った子」「Choice（選択）力を持った子」「Communicate（協働）力を持った子」を「めざす子ども像」にして取り組んできました。また「子どもを主語」ということを大事にして教育活動を行ってきました。最後までこのことを意識しながら取り組み、来年度にしっかりつなげていきたいと思えます。

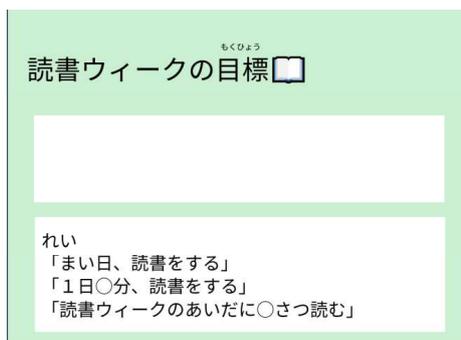
「力」で解決すること

2月16日(月)の1限目に全校集会を行いました。テーマは「『力』で自分のいらだちを解決することについて」です。

実は最近、気持ちのいらだちを解決するために、「力」（友だちをたたいたり蹴ったり、物に当たったりすること）で解決（自分がすっきりする）しようとする事案が短期間で複数回ありました。子どもたちに事情を聞いてみると「イライラしたから」「友だちに対して腹が立ったから」「煽られたから」という答えが返ってきました。なるほど、原因については一定理解できます。でも、たたかれたり蹴られたりした子からするとたまったものではありません。「暴力」は相手の体にも心にも傷を残します。解決のために人をたたいたり、蹴ったり、物に当たったりするのは、理由の如何を問わず断じて許しません。当たり前のことですが「暴力で物事は決して解決されない」のです。これは人類の歴史が証明しています。集会では「言葉の暴力」についても話題にしました。子どもたちは皆、真剣な顔で静かに聞いていました。「自分がされて（言われて）嫌なことは人にしない（言わない）」ということを確認しました。

集会で、担当教員からの話を聞いた後、各クラスで一人一人考えてもらいました。「みんなが安心して過ごせる久米小学校」であるために、子どもも職員もしっかり意識していきたいと思えます。お家でも是非このことについて話題にしていきたいと思えます。

読書ウィーク

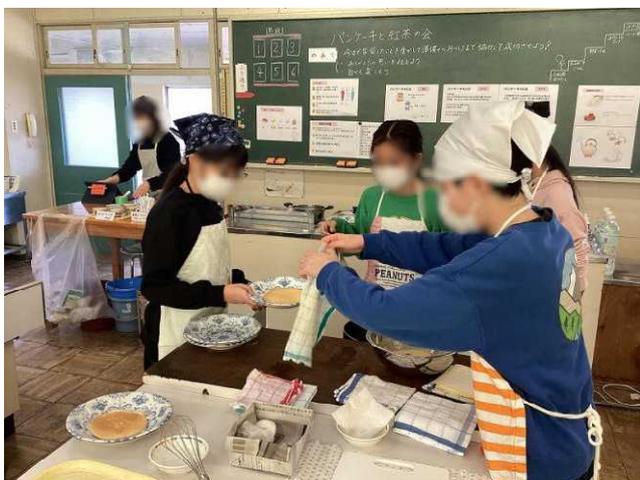


今年度3回目の読書ウィークの取組ありがとうございました。昨今各方面で取り上げられることの多い、「子ども達とメディア（特にゲームやyoutubeやSNS）との付き合い方」については大変悩ましい問題です。読書ウィークの期間はなるべくデジタルデバイスから目を離し、「本を読もう」という取組を行ってきました。子どもたちのスマホやタブレットでのゲームや動画視聴等について、悩まれている保護者の方も多いことと思えます。それぞれのご家庭の方針も様々だと思えますが、この読書ウィークの取組については、学校・家庭のそれぞれでできることに取り組んでいきたいと思えます。この取組は正和ブロック全体で取り組んでいます。来年度もよりよい形を考えていければと思えます。

紅茶とパンケーキの会（6年生）

2月17日(火)に6年生が家庭科の時間を使って、パンケーキと紅茶を楽しむ会をしました。パンケーキの構成はクラスごとに若干内容が異なりますが、とても美味しそうにできました。教頭と校長がそれぞれ1組と2組にご招待いただき、楽しい時間を過ごすことができました。美味しいものを食べるときって、みんな笑顔になるんだなと改めて感じました。

今回はお二人のサポーターの方に、いろいろとサポートしていただきました。おかげで時間内に安全に調理を終え、楽しく「いただきます」をすることができました。ありがとうございました。



令和8（2026）年度の土曜授業について

令和4年度より桑名市では、各学校の判断により土曜授業を行うこととなりました。本校では、来年度、以下の表のように年1回「土曜日を活用した教育活動」として取り組むことを計画しています。来年度の年間行事予定については、年度末にお知らせしますが、土曜日に関わる行事について先にお知らせします。なお、時々状況によっては変更の可能性があることをご承知おきください。

実施日	内容	振替休日
10月24日（土）	運動会	10月26日（月）

※令和8年度の久米っ子フェスタは10月1日（木）に実施予定です。（平日開催）

※令和8年度のオープンスクールは、6月5日(金)、11月30日(月)、2月25日(木)の予定です。